

第3回 SAAJ 国際セミナー

日本の資産運用事業の今後のあり方と発展戦略

—各分野のトップ・専門家による新たな戦略の提唱—

3rd SAAJ International Seminar

*The Future Asset Management Business in Japan and its Strategies
for Further Development: Proposals for New Strategies*

パンフレット一式

プログラム詳細

講師紹介

申込要項

Web からお申込み

FAX 用参加申込書

English

講義セッション

開催日 2012年2月24日(金) 9:30~17:30 (受付9:00~)

会場 学士会館 210号室 (東京都千代田区神田錦町3-28)

※日英同時通訳付き

ケース・スタディ

開催日 2012年2月25日(土) 13:00~18:00 (受付12:30~)

会場 日本証券アナリスト協会 第1セミナールーム

(東京都中央区日本橋兜町2-1 東証ビル6階)

プログラム

- ◆セッション1 今後の資産運用のあり方と証券アナリストが果たすべき役割
稲野 和利 氏 CMA
野村アセットマネジメント株式会社 取締役会議長 代表執行役
- ◆セッション2 トヨタ自動車企業年金基金の運用改革の取り組みと運用会社への期待
蟹江 宣雄 氏
トヨタ自動車企業年金基金 常務理事兼運用執行理事
- ◆セッション3 年金運用ストラクチャーのパラダイム変化
塚原 健二 氏
三菱UFJ信託銀行株式会社 年金運用部 部長
- ◆セッション4 リテールの次世代戦略 —個人投資家への新たな投資提案—
ティモシー・ライアン 氏 (Mr. Timothy Ryan)
アライアンス・バーンスタイン株式会社 代表取締役社長
- ◆セッション5 パネル・ディスカッション
「MPT 提唱 60年の現時点での評価と今後のファイナンス理論の展望」
パネリスト 高山 俊彦 氏 CMA 中央三井アセット信託銀行株式会社
年金リサーチセンター 研究理事
竹原 均 氏 早稲田大学大学院ファイナンス研究科 教授
谷家 衛 氏 あすかアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長
司会 新井 富雄 氏 CMA 東京大学大学院経済学研究科・経済学部 教授
- ◆ケース・スタディ
「ベンチマークポートフォリオ構築の新しい潮流 —実証分析と演習—」
加藤 康之 氏 CMA 京都大学大学院 教授

主 催 公益社団法人日本証券アナリスト協会
後 援 ACIIA (国際公認投資アナリスト協会)
ASIF (アジア証券・投資アナリスト連合会)
EFFAS (欧州証券アナリスト協会連合会)

日本の資産運用事業の今後のあり方と発展戦略 —各分野のトップ・専門家による新たな戦略の提唱—

3rd SAAJ International Seminar

The Future Asset Management Business in Japan and its Strategies for Further Development:
Proposals for New Strategies

講義セッション

開催日 2012年2月24日(金) 9:30~17:30 (受付 9:00~)

会場 学士会館 210号室 (東京都千代田区神田錦町 3-28)

ケース・スタディ

開催日 2012年2月25日(土) 13:00~18:00 (受付 12:30~)

会場 日本証券アナリスト協会 第1セミナールーム(東京都中央区日本橋兜町 2-1 東証ビル 6階)

内容

日本の資産運用業界は、経済の長期低迷、低調な資本市場、さらに最近のユーロ危機に加えて、リーマンショックで崩れた従来の理論・運用手法からの新たな方策も明確に見出せず、厳しい状況を余儀なくされている。本セミナーでは、講師陣に資産運用の事業に関わる各分野のトップクラスの方を招き、資産運用業界が苦境を抜本的に打開し、顧客のニーズを踏まえた発展戦略は何かを探究するとともに、日本の経済・資本市場の活性化のために何ができるかをも論ずる機会としたい。また、近年の資産運用の理論的バックボーンとなってきた現代ファイナンス理論の提唱から60年に当たるのを機に現時点での評価を行うとともに、今後の理論の行方を占う。

- ◆今後の資産運用のあり方と証券アナリストが果たすべき役割
 - ◆トヨタ自動車企業年金基金の運用改革の取り組みと運用会社への期待
 - ◆年金運用ストラクチャーのパラダイム変化
 - ◆リテールの次世代戦略 —個人投資家への新たな投資提案—
 - ◆パネル・ディスカッション: MPT 提唱 60年の現時点での評価と今後のファイナンス理論の展望
 - ◆ケース・スタディ: ベンチマークポートフォリオ構築の新しい潮流 —実証分析と演習—
- (講義・パネルディスカッションには日英同時通訳付き)

講師陣



ティモシー・ライアン氏
アライアンス・パートナーズ



新井富雄氏
東京大学



稲野和利氏
野村アセットマネジメント



加藤康之氏
京都大学



蟹江宣雄氏
トヨタ自動車企業年金基金



高山俊彦氏
中央三井アセット信託銀行



竹原均氏
早稲田大学



谷家衛氏
あすかアセットマネジメント



塚原健二氏
三菱 UFJ 信託銀行



主催 公益社団法人日本証券アナリスト協会
後援 ACIIA (国際公認投資アナリスト協会)
ASIF (アジア証券・投資アナリスト連合会)
EFFAS (欧州証券アナリスト協会連合会)



Certified International
Investment Analyst

プログラム

1 日目 2012 年 2 月 24 日(金) 於: 学士会館 2 階 210 号室

9:30-9:40 開会式

9:40-10:40 セッション 1

今後の資産運用のあり方と証券アナリストが果たすべき役割

稲野 和利 氏 CMA (野村アセットマネジメント株式会社 取締役会議長)

- ・日本の資産運用事業を巡る環境は、わが国経済の長期低迷・デフレ、先進国経済の成熟、経済のグローバル化などから大きく変化し、厳しい状況を余儀なくされている。
- ・今後目指すべき資産運用戦略と経営戦略のビジョンは何か。
- ・さらには日本経済の再生や資本市場の活性化のために、証券アナリストが果たすべき役割とは。

10:40-10:50 休憩

10:50-11:50 セッション 2

トヨタ自動車企業年金基金の運用改革の取り組みと運用会社への期待

蟹江 宣雄 氏 (トヨタ自動車企業年金基金 常務理事兼運用執行理事)

- ・グローバル化の進展や激変する運用環境のもと、年金基金としての持続可能性追求のため、トヨタ自動車企業年金基金としてどのような問題意識を持ち、資産運用改革に取り組んできたのか、直近の改革で行った株式投資での地域分散とインフラファンドへの新規投資などを例に、具体的に説明する。
- ・今後の課題と運用会社への期待についても言及する。

11:50-13:00 昼食

13:00-14:00 セッション 3

年金運用ストラクチャーのパラダイム変化

塚原 健二 氏 (三菱 UFJ 信託銀行株式会社 年金運用部 部長)

- ・時価加重インデックス、伝統的資産クラスによる政策アセットミックスの構築、固定的な資産配分といった従来の年金運用の枠組みに見直しの動きが広がっている。
- ・非時価加重インデックス、目的別資産クラス、柔軟な資産配分運営等の新たな運用の考え方を紹介するとともに、これら戦略のポートフォリオへの適用を論ずる。

14:00-14:20 休憩

14:20-15:20 セッション 4

リテールの次世代戦略 - 個人投資家への新たな投資提案 -

ティモシー・ライアン氏 (Mr. Timothy Ryan) (アライアンス・バーンスタイン株式会社 代表取締役社長)

- ・日本社会及び個人投資家は今後どのように貯蓄・投資のチャンスを上げていくべきか。
- ・過去 20 年余りにわたり国内資産の低リターンに悩まされてきた日本のリテール市場の特徴
- ・モダン・ポートフォリオ理論や過去の海外市場の動向、金融危機からの教訓を交え、様々なリテール戦略について考察する。膨大な個人貯蓄を有する日本の来るべき資産配分の変化やその影響についても言及する。

15:20-15:30 休憩

15:30-17:30 セッション 5 パネル・ディスカッション

MPT 提唱 60 年の現時点での評価と今後のファイナンス理論の展望

<パネリスト> 高山 俊彦 氏 CMA (中央三井アセット信託銀行株式会社 年金リサーチセンター 研究理事)

竹原 均 氏 (早稲田大学大学院ファイナンス研究科 教授)

谷家 衛 氏 (あすかアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長)

<司会> 新井 富雄 氏 CMA (東京大学大学院 経済学研究科・経済学部 教授)

- ・現代の投資・ファイナンス理論の出発点になったマーコウィッツのポートフォリオ・セクション論文が発表されてから 60 年にあたる現時点においてその評価(MPT 擁護、批判の両面から)を論ずる。
- ・近年行動ファイナンスなど他の理論も出現している。今後のファイナンス理論の行方をも占う。
- ・理論を実践に活用する際の留意点、課題などにも言及する。

17:30-19:00 レセプション 於: 学士会館 2 階 202 号室

12:30-13:00 ケース・スタディ受付

13:00-18:00 **ケース・スタディ****ベンチマークポートフォリオ構築の新しい潮流 —実証分析と演習—**

加藤 康之 氏 CMA (京都大学大学院 教授)

(13:00-14:00) **講義: 「ベンチマークインデックスの新しい潮流」**

株式リターン低迷が続く中、時価総額加重型ポートフォリオの効率性に疑問が提示されるようになっており、資産運用におけるベンチマークポートフォリオはどうあるべきかが大きな議論になっている。ベンチマークインデックスに関する最近の研究を紹介し、新たなインデックス開発の動向を解説する。

(14:00-15:00) **個人演習: インデックス構築の演習**(15:00-16:30) **グループ討議: 新しいインデックスの開発**(16:30-18:00) **発表・全体討議: 各グループでの討議結果の発表と全体での討議。講師の解説。****講師略歴 (敬称略)**[↑ Top Page](#)**ティモシー・ライアン Timothy Ryan**

仏ボルドー大学より DESS (経営学修士、銀行・金融コモディティ)、マジステール (国際金融経済) 取得。2000 年 アクサ・インベストメント・マネージャーズ (仏) のクオンツ運用部門責任者として入社、03 年 アクサ生命保険 (株) (日本法人) の最高投資責任者。CCF SAM (現在 HSBC の傘下) の株式運用部門責任者なども歴任。パリ第 9 大学 (パリ・ドフィーヌ)、SFAF (仏フィナンシャル・アナリスト協会)、エコール・セントラルなどでポートフォリオ・マネジメントや計量分析などの教鞭を執る。また、株式指数ダウ・ジョーンズ・ストックスのアドバイザーも務めた。08 年より現職。

新井富雄 (あらい とみお) CMA

1973 年早稲田大学政経学部卒業。 (株)野村総合研究所 (NRI) 入社。77 年ペンシルベニア大学ウォートン・スクール MBA。野村総合研究所 / 野村マネジメント・スクール 研究理事を経て現職。日本証券アナリスト協会副会長、日本ファイナンス学会理事、MPT フォーラム副会長、『現代ファイナンス』編集者。主要著書に『検証 日本の敵対的買収—M&A 市場の歪みを問う』(07 年、日本経済新聞出版社) 等。

稲野和利 (いな の かずとし) CMA

1976 年東京大学法学部卒業。同年野村証券 (株) (現、野村ホールディングス (株)) 入社。資本市場部、総合企画室等を経て、95 年営業企画部長、人事部長等を歴任。97 年野村証券 (株) 取締役役に就任。2000 年専務取締役、01 年野村ホールディングス (株) 取締役を兼務。02 年野村アセットマネジメント (株) 取締役社長。03 年野村ホールディングス (株) 取締役執行役副社長兼 Co-CEO。08 年野村証券 (株) 執行役員副会長。09 年野村アセットマネジメント (株) 取締役会長代表執行役。11 年より現職。経済同友会副代表幹事、投資信託協会会長、日本証券アナリスト協会会長を兼任。

加藤康之 (かとう やすゆき) CMA

1980 年東京工業大学大学院修士。同年 (株)野村総合研究所入社。米国、欧州拠点を経てシステムサイエンス部長。97 年に野村証券 (株) 転籍。金融工学研究センター長、フィデューシャリー・サービス研究センター長兼任、2005 年に同社執行役。11 年から現職。日本証券アナリスト協会教育委員会委員、(株)東京証券取引所グループ顧問等。著書に『初心者のための資産運用入門』(09 年、東洋経済新報社) 等。

蟹江宣雄 (かにえ のりお)

1971 年東京大学法学部卒業後、トヨタ自動車販売 (株) 入社。秘書室 (社長秘書、会長秘書)、経営企画部など勤務の後、トヨタ財団常務理事を経て 2007 年 3 月より現職。08 年 1 月トヨタ自動車 (株) 理事。現在、企業年金連絡協議会副会長、企業年金連合会 DB 小委員会委員など兼務。09 年 5 月アジアンインベスター「The Most Influential People in Asset Management 25」に選出。

高山俊彦 (たかやま としひこ) CMA

1983 年慶應義塾大学経済学部卒業、三井信託銀行 (現中央三井信託銀行 (株)) 入社。ロンドン支店、総合資金部、年金運用部、パッシブ・クオンツ運用部部長を経て、現在に至る。日本証券アナリスト協会セミナー企画委員会委員。著書に『年金運用のリスク管理戦略』(10 年、東洋経済新報社 (共著)) 等。

竹原均 (たけはら ひとし)

筑波大学大学院博士課程社会学部研究科単位取得退学。博士 (経営工学・筑波大学)。 (株)MTB インベストメントテクノロジー研究所 (現 (株)三菱 UFJ トラスト投資工学研究所) 研究員、筑波大学社会学系講師・助教授を経て、2006 年より早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授。日本ファイナンス学会会長。

谷家衛 (たにや まもる)

1987 年東京大学法学部卒。同年ソロモン・ブラザーズ・アジア証券会社 (現シティグループ証券 (株)) 入社。99 年チューダー・キャピタル・ジャパン・リミテッド入社、シニア・インベスト・マネージャー。02 年同社を MBO (経営者買収) し、あすかアセットマネジメントリミテッド (現あすかアセットマネジメント (株)) 創設、CEO 就任。08 年 ngi group (株) 非常勤取締役、(株)あすか DBJ パートナーズ非常勤取締役、09 年あすかコーポレートアドバイザー (株) 非常勤取締役等も兼任。

塚原健二 (つかはら けんじ)

1985 年一橋大学法学部卒業。同年三菱信託銀行 (株) (現、三菱 UFJ 信託銀行 (株)) 入社。2004 年公的資金運用部次長、06 年受託運用部次長、08 年投資企画部副部長、10 年投資企画部長。11 年 6 月より現職。

申込要項

◆申込方法

- ・当協会ホームページ (<http://www.saa.or.jp/apps/seminar/SeminarShowList.do>) から、または本用紙の参加申込書により FAX (03-5640-4529) でお申込み下さい。
- ・2日間連続で参加される方の参加料は割引となります。
- ・申込期限 2012年2月10日(金)

◆参加料(1名・消費税込)

参加者区分	2/24~2/25の2日間	2/24 講義セッションのみ	2/25 ケース・スタディのみ
<input type="checkbox"/> SAAJ の個人会員(CMA/CIIA/一般会員)、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補(GCMA)、1次・2次・基礎受講者、IR クラブメンバー、大学生	50,000 円	40,000 円	20,000 円
<input type="checkbox"/> SAAJ の上記会員、受講生、大学生のうち、首都圏(東京、神奈川、千葉、埼玉)以外に居住する方(ただし勤務先が首都圏の方は除く)。 <input type="checkbox"/> ACIIA、ASIF、EFFAS メンバー協会会員	30,000 円	25,000 円	15,000 円
上記以外の方	100,000 円	80,000 円	40,000 円

※講義セッション(2月24日)参加料には昼食代・レセプション参加費も含まれます。

◆お支払方法

- ①参加料は、申込から1週間以内に下記銀行口座のいずれか、またはコンビニ等でお振込み下さい。
- ②ご入金確認後、当協会より参加証を送付します。開催当日は参加証を受付にご提示下さい。
- ③参加取消の場合は、2012年2月10日(金)までに書面にて当協会事務局までお知らせ下さい。キャンセル料(10%)を差し引いた金額を返金します。2月11日(土)以降の取消については返金致しませんので、ご了承下さい。

*銀行振込

下記銀行口座のいずれかにお振込下さい。振込手数料はご負担願います。なお、振込金受取書をもって領収書に代えさせていただきます。

振込先銀行	預金種目	口座番号	受取人名
みずほ銀行 兜町支店	普通	1906129	(社)日本証券アナリスト協会 大会・セミナー口
三井住友銀行 東京中央支店	普通	9106983	
三菱東京 UFJ 銀行 日本橋中央支店	普通	1174208	

*コンビニ等支払

ホームページからお申込みの方は、コンビニ等(含むペイジー、銀行振込<バーチャル>)でのお支払いが選択できます。事務取扱手数料はご負担願います。

◆会場地図 2月24日(金)会場



学士会館 東京都千代田区神田錦町3-28
都営三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車 A9 出口 1分
東京メトロ東西線「竹橋」駅から徒歩 5分

2月25日(土)会場



日本証券アナリスト協会 第1セミナールーム
東京都中央区日本橋兜町2-1 東証ビル6階
東京メトロ東西線・日比谷線「茅場町」駅から徒歩 7分

日本の資産運用事業の今後のあり方と発展戦略

2012年2月24日(金)講義セッション 会場: 学士会館 210号室

2012年2月25日(土)ケース・スタディ 会場: 日本証券アナリスト協会 第1セミナールーム

申込プログラム	<input type="checkbox"/> 2月24日(金)講義セッション、25日(土)ケース・スタディの2日間申込み <input type="checkbox"/> 2月24日(金)講義セッションのみ申し込み <input type="checkbox"/> 2月25日(土)ケース・スタディのみ申込み
ふりがな 氏名	(英文)
所属先名	(英文)
所属部署・役職名	(英文)
連絡先	<input type="checkbox"/> 勤務先 / <input type="checkbox"/> ご自宅 所在地: 〒
	電話: FAX:
	Eメール:
参加者区分	<input type="checkbox"/> SAAJ 個人会員 (<input type="checkbox"/> CMA <input type="checkbox"/> CIIA <input type="checkbox"/> 一般会員 <input type="checkbox"/> 個人賛助会員) <input type="checkbox"/> SAAJ 法人会員・法人賛助会員の役職員 <input type="checkbox"/> SAAJ 検定会員補(CCMA) <input type="checkbox"/> SAAJ の1次・2次・基礎講座受講者 <input type="checkbox"/> SAAJ のIRクラブメンバー <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> ACIIA、ASIF、EFFAS メンバー協会会員 <input type="checkbox"/> 上記以外の方
居住区分	<input type="checkbox"/> 首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)に居住 <input type="checkbox"/> 首都圏以外の居住 (ただし、勤務先が首都圏の方は首都圏にチェックして下さい。)
2月24日レセプションへの参加	<input type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席

《お問合せ・参加申込書送付先》



公益社団法人 日本証券アナリスト協会 セミナー担当

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 2-1 東京証券取引所ビル 5階

FAX: 03-5640-4529 TEL: 03-3666-1515 メール: seminar@saa.or.jp

URL: http://www.saa.or.jp